

■クライアントアプリ マニュアル

～観光ナビ ご利用者様用～

■ 目次

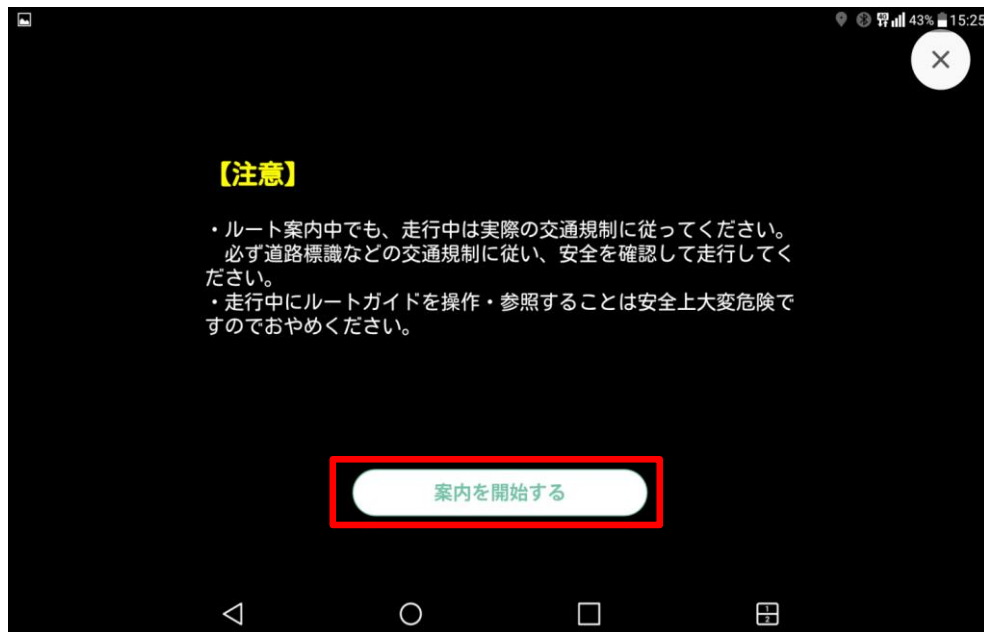
1. 目次
2. 変更履歴
3. コース案内を開始する
4. 目的地情報を表示する
5. 店舗・施設の情報を表示する
5. 経由地をスキップする
6. 返却地に戻る
7. ルート案内を中止する

■ 変更履歴

[illegible]

■コース案内を開始する

[案内を開始する]をタップすると、コースの案内が開始されます
【注意事項をよくお読みになってから案内を開始してください】



■出発地・経由地・目的地の情報を表示する

出発地・経由地・目的地に案内情報・画像が登録されている場合、それらの情報を参照することができます。

手順①

コースの経由地一覧を表示中に、情報を参照したい地点をタップします



手順②

選択した地点の情報が表示されます。[×]をタップすると表示を解除できます



■周辺店舗・施設の情報を表示する

周辺の店舗・施設の情報が登録されている場合、それらの情報を参照することができます。
参照する手順は2種類存在します。

手順①-1

右下の ⓘ ボタンをタップします。



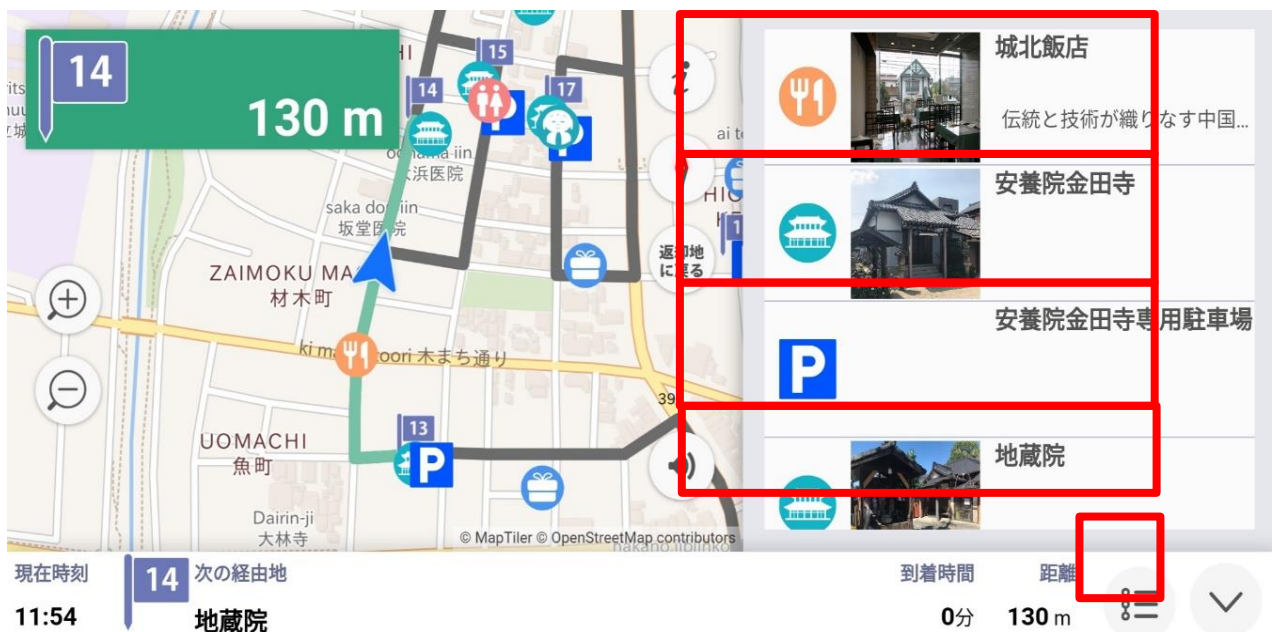
手順①-2

周辺の店舗・経由地リストが表示されます。(地図の中心から近い店舗・施設を6つ表示します。)

続いて、リスト上の店舗・施設をタップすることで情報が表示されます。

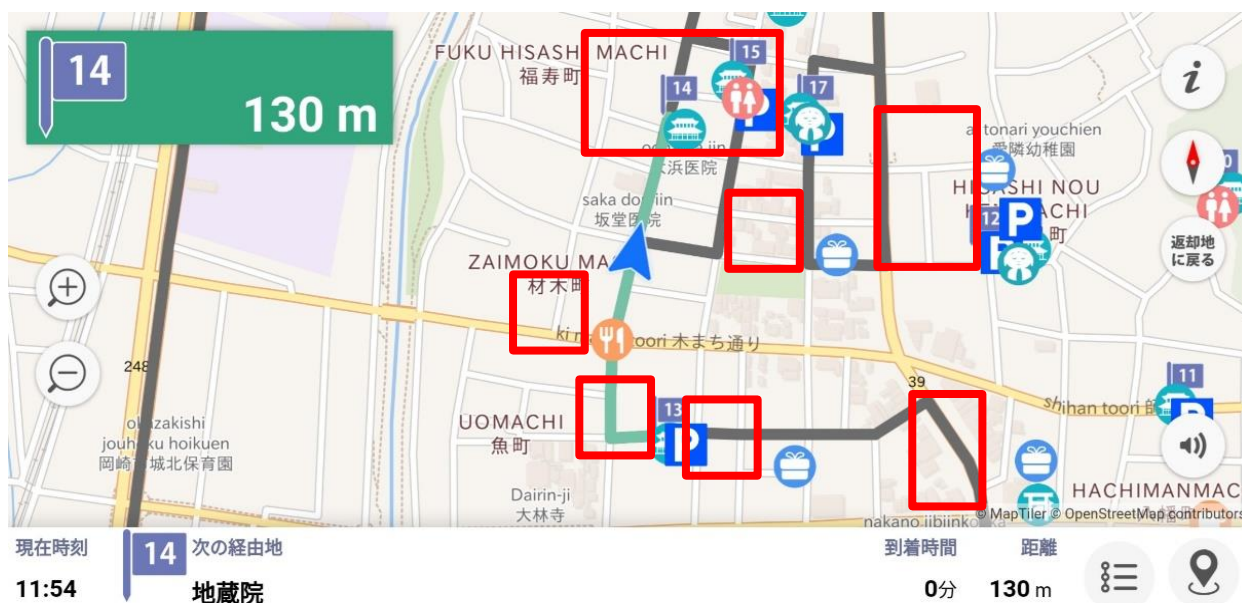
右下の ∨ ボタンをタッチすると、リストを閉じることができます。

リストはスクロール可能です。



手順②

地図上のアイコンをタップすることで、その店舗・施設の情報が表示されます。



■店舗・施設の情報画面

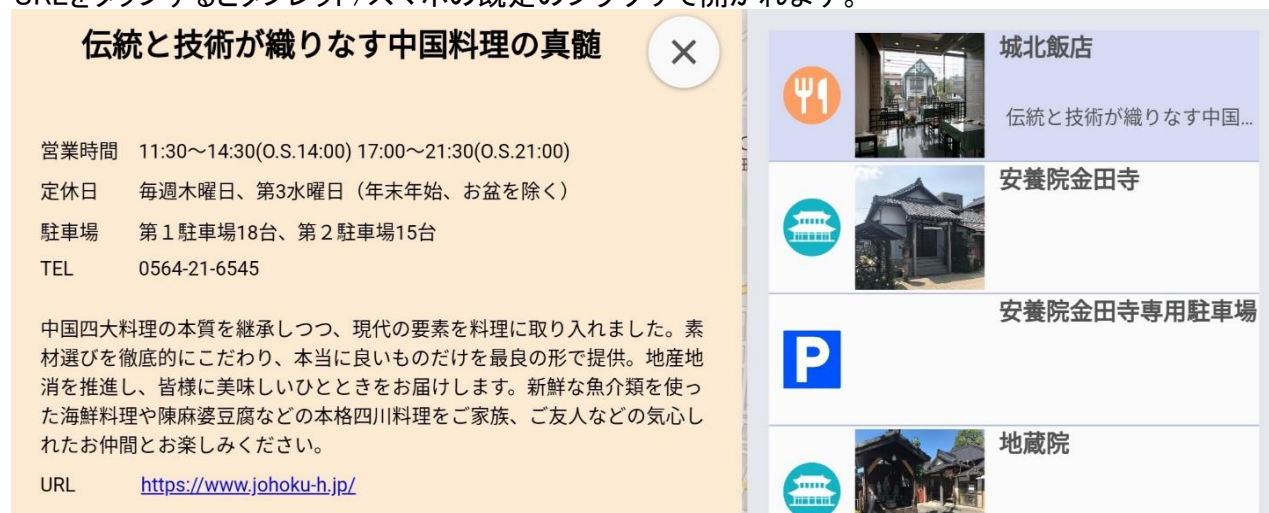
[×]をタップすると表示を解除できます

情報表示部分や説明文をフリックしてスクロールすることで、下まで表示することができます。



情報部分をフリックして下まで表示

URLをタップするとタブレット/スマホの既定のブラウザで開かれます。



■経路地をスキップする

コースに設定されている経路地を案内しない設定（スキップ）をすることができます

手順①

コースの経路地一覧からスキップしたい経路地の[スキップ]をタップします
※タップすると、[スキップ]が[元に戻す]に変化します



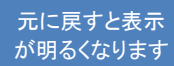
手順②

スキップに設定した経路地がグレーの表示になり、該当の経路地への案内を行いません。



経路地がスキップ設定されている場合に、[元に戻る]をタップすることで案内コースに戻すことができます。

経路地がスキップ設定されている場合に、[元に戻す]をタップすることで案内コースに戻すことができます。



元に戻すと表示
が明るくなります

■返却地に戻る

コース案内中、[返却地に戻る]をタップすると、未到着の経由地があった場合でも、経由地への案内を中止して返却地へのルート案内を行います

手順①

画面右の[返却地に戻る]をタップします



手順②

[YES]をタップすると、返却地までのルート案内が開始されます

■ ルート案内を中止する

ルート案内中にルート案内を中止することができます

手順①

ルート案内中に画面右上の「i」ボタンをタップします



手順②

[Stop guidance]をタップすると観光コースの案内を中止します

